



平成27年11月16日

東京都港区浜松町二丁目11番3号
日本マスタートラスト信託銀行株式会社

平成27年度中間決算について

日本マスタートラスト信託銀行株式会社（本社 東京都港区、代表取締役社長 和地 薫）の平成27年度中間決算（平成27年4月1日～平成27年9月30日）について、以下の通りお知らせ致します。

【営業の概況】

平成27年度上期については、年金や投資信託などの信託資産が増加し、平成27年9月末現在の管理資産残高は約376兆円となりました。

弊社では本年5月に開業15周年を迎え、今年度より新たな中期経営計画をスタートさせました。引き続き、お客様のニーズおよびマーケットの動向を的確に把握し、タイムリーなサービスのご提供に努めるとともに、各種業務基盤を拡充により事務品質の一層の向上に努め、お客さまからご評価・ご支持いただける会社を目指して参ります。

【損益の状況】

経常収益は、前年同期比36百万円減の11,096百万円となりました。主な内訳は、信託報酬9,475百万円、役務取引等収益1,369百万円となります。

経常費用は、同104百万円減の10,551百万円となりました。主な内訳は、営業経費9,883百万円、役務取引等費用600百万円となります。

以上の結果、経常利益544百万円（前年同期比68百万円増）、税引前中間純利益543百万円（同76百万円増）、中間純利益363百万円（同66百万円増）となりました。

【資産・負債の状況】

当中間期末現在の総資産額は、1,869,635百万円であります。主な内訳は、現金預け金1,729,252百万円、有価証券91,995百万円及び貸出金39,200百万円などであります。

また、自己資本比率（国内基準）は、47.15%であります。

以上

本件に関する問い合わせ先：
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 総合企画部
tel : 03-5403-5066、fax: 03-5403-5098

平成 28年3月期 中間財務諸表の概要

会社名	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	上場取引所	非上場
コード番号	なし	URL	http://www.mastertrust.co.jp
代表者	取締役社長 和地 薫	TEL	(03) 5403 - 5056
問合せ先責任者	総合企画部 主計グループ 課長 佐久 哲司	配当支払開始予定日	該当無
		特定取引勘定設置の有無	無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年 3月期中間期の業績(平成 27年 4月 1日 ~ 平成 27年 9月 30日)

(1) 経営成績 (％表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益		1株当たり 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
28年3月期中間期	11,096	△ 0.3	544	14.4	363	22.5	3,031	48
27年3月期中間期	11,132	△ 3.7	476	17.5	296	20.2	2,474	07

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	単体自己資本比率 (国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	%
28年3月期中間期	1,869,635	21,464	1.1	47.15
27年3月期	1,450,058	21,233	1.5	46.71

(参考) 自己資本 28年3月期中間期 21,464百万円 27年3月期 21,233百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	1,088 00	1,088 00
28年3月期	—	—			

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期中間期	120,000株	27年3月期	120,000株
② 期末自己株式数	28年3月期中間期	— 株	27年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(中間期)	28年3月期中間期	120,000株	27年3月期中間期	120,000株

第16期中（平成27年9月30日現在） 中間貸借対照表

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
現金預け金	1,729,252	預金	20,269
現金預け金	1	当座預金	17,172
有価証券	1,729,251	普通預金	473
国債	91,995	その他の預金	2,623
株	91,571	信託勘定借債	1,809,020
その他の証券	1	その他の負債	18,645
貸出金	422	未払法人税等	243
証書貸付金	39,200	未払費用	3,405
その他の資産	39,200	資産除去債務	120
前払費用	8,453	未払金	14,638
未収収	214	その他の負債	236
その他の資産	4,483	賞与引当金	81
有形固定資産	3,755	退職給付引当金	131
建物	387	役員退職慰労引当金	22
その他の有形固定資産	293	負債の部合計	1,848,171
無形固定資産	93		
ソフトウェア	23	（純資産の部）	
その他の無形固定資産	13	資本金	10,000
繰延税金資産	9	利益剰余金	11,381
	323	利益準備金	194
		その他利益剰余金	11,187
		繰越利益剰余金	11,187
		株主資本合計	21,381
		その他有価証券評価差額金	82
		評価・換算差額等合計	82
		純資産の部合計	21,464
資産の部合計	1,869,635	負債及び純資産の部合計	1,869,635

第16期中（平成27年4月1日から27年9月30日まで） 中間損益計算書

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

(単位：百万円)

科 目				金 額	
経	常	収	益		11,096
信	託	報	酬	9,475	
資	金	用	益	183	
	貸	出	金	16	
	有	価	証	13	
	コ	ー	ル	10	
	預	け	金	143	
役	務	取	引	1,369	
	受	入	為	106	
	そ	の	他	1,262	
そ	の	他	経	68	
	そ	の	他	68	
				<hr/>	
経	常	費	用		10,551
資	金	調	達	63	
	預	金	利	0	
	コ	ー	ル	1	
	そ	の	他	62	
役	務	取	引	600	
	支	払	為	29	
	そ	の	他	571	
営	業	経	常	9,883	
そ	の	他	経	3	
	そ	の	他	3	
				<hr/>	
経	常	利	益		544
特	別	損	失		1
固	定	資	産	1	
				<hr/>	
税	引	前	中		543
法	人	税	、		
法	人	税	等	204	
法	人	税	等	△24	
				<hr/>	
中	間	純	利		179
				<hr/>	
中	間	純	利		363
				<hr/>	

第16期中（平成27年4月1日から27年9月30日まで） 中間株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	株主資本				株主資本合計	評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益準備金	利益剰余金			その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
			その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	10,000	168	10,980	11,148	21,148	85	85	21,233
当中間期変動額								
剰余金の配当	-	26	△156	△130	△130	-	-	△130
中間純利益	-	-	363	363	363	-	-	363
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	-	-	-	-	-	△2	△2	△2
当中間期変動額合計	-	26	207	233	233	△2	△2	230
当中間期末残高	10,000	194	11,187	11,381	21,381	82	82	21,464

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法（定額法）、その他有価証券については原則として中間決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）、ただし時価を把握することが極めて困難と認められるものについては移動平均法による原価法により行っております。なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

有形固定資産は、定額法により償却しております。また、主な耐用年数は次のとおりであります。

建 物	3年～18年
その他	2年～20年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。

一般債権については過去の貸倒実績率等を勘案して必要と認められる額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額をそれぞれ計上しております。ただし、当中間期末において貸倒引当金の残高はありません。

すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、業務所管部署の協力の下に資産査定部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しております。

(2) 賞与引当金

賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当中間期に帰属する額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しております。また、退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当中間期末までの期間に帰属させる方法については給付算定式基準によっております。なお、数理計算上の差異の費用処理方法は次のとおりであります。

数理計算上の差異：各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理

(追加情報)

従来、退職給付債務の計算方法については簡便法を採用しておりましたが、対象従業員数が300名を超過したため、当中間期より原則法に変更しております。

この変更により、当中間期末における退職給付引当金が13百万円増加し、同額を営業経費に計上しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間期末までに発生していると認められる額を計上しております。

4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建資産及び負債は、中間決算日の為替相場による円換算額を付しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

注記事項

(中間貸借対照表関係)

- 貸出金は、その全額が日本国政府向けであります。
- 為替決済等の取引の担保、中央清算機関差入証拠金および中央清算機関差入保証金の代用、あるいは信託業法第11条及び信託業法施行令第9条の規定により、有価証券91,571百万円及び貸出金39,200百万円を差し入れております。また、その他の資産には、中央清算機関差入証拠金は2,500百万円、中央清算機関差入保証金は500百万円、保証金は679百万円が含まれております。
- 当座貸越契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸し付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は5,200百万円、契約残存期間は1年以内であります。
なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。また、契約後も定期的に予め定めている社内手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。
- 有形固定資産の減価償却累計額 1,075 百万円

(中間株主資本等変動計算書関係)

- 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：千株)

	当事業年度期首 株式数	当中間会計期間 増加株式数	当中間会計期間 減少株式数	当中間会計期間末 株式数	摘要
発行済株式	120	—	—	120	
普通株式	120	—	—	120	
合計	120	—	—	120	

- 配当に関する事項

当中間会計期間中の配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成27年6月24日 定時株主総会	普通株式	130百万円	1,088円	平成27年3月31日	平成27年6月25日

(金融商品関係)

○ 金融商品の時価等に関する事項

平成27年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額は、次のとおりであります。
なお、時価を把握することが極めて困難と認められる非上場株式等は、次表には含めておりません（注2）参照）。

	中間貸借対照表 計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 現金預け金	1,729,252	1,729,252	—
(2) 有価証券			
満期保有目的の債券	24	25	0
その他有価証券	91,546	91,546	—
(3) 貸出金	39,200	39,200	—
資産計	1,860,023	1,860,024	0
(1) 預金	20,269	20,269	—
(2) 信託勘定借	1,809,020	1,809,020	—
(3) その他負債 (*1)	14,522	14,522	—
負債計	1,843,811	1,843,811	—

(*1) その他負債のうち、金融商品で時価開示の対象となるものを表示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法

資 産

- (1) 現金預け金
預け金は、すべて満期のない預け金であり、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
- (2) 有価証券
債券は、主に日本証券業協会が公表する価格によっております。
なお、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については「(有価証券関係)」に記載しております。
- (3) 貸出金
貸出金は、すべて約定期間が短期間（1年以内）の日本国政府向け貸出金であり、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

負 債

- (1) 預金
預金は、すべて要求払預金であり、中間決算日に要求された場合の支払額（帳簿価額）を時価とみなしております。
- (2) 信託勘定借
信託勘定借は、信託勘定の余裕金を期間の定めなく受け入れるものであることから、要求払預金に準じ、中間決算日における帳簿価額を時価とみなしております。
- (3) その他負債
その他負債のうち、未払金については、支払期日までの期間が短期間（1年以内）であり、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の中間貸借対照表計上額は次のとおりであり、金融商品の時価情報の「資産(2)その他有価証券」には含まれておりません。

区分	中間貸借対照表 計上額 (百万円)
非上場株式	1
非上場外国株式	422
合計	423

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象とはしていません。

(有価証券関係)

1. 満期保有目的の債券 (平成27年9月30日現在)

	種類	中間貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
時価が中間貸借対照表 計上額を超えるもの	国債	24	25	0
	小計	24	25	0
時価が中間貸借対照表 計上額を超えないもの	国債	—	—	—
	小計	—	—	—
合計		24	25	0

2. その他有価証券 (平成27年9月30日現在)

	種類	中間貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
中間貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	債券	17,006	17,006	0
	国債	17,006	17,006	0
	小計	17,006	17,006	0
中間貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	債券	74,539	74,543	△4
	国債	74,539	74,543	△4
	小計	74,539	74,543	△4
合計		91,546	91,550	△4

(税効果会計関係)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳は、それぞれ次のとおりであります。

繰延税金資産

減価償却超過額	160	百万円
退職給付引当金	42	
資産除去債務	38	
未払事業税・事業所税	28	
業務委託費損金不算入	27	
賞与引当金	26	
役員退職慰労引当金	7	
その他	22	
繰延税金資産合計	354	
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	20	
資産除去債務	10	
繰延税金負債合計	30	
繰延税金資産の純額	323	百万円

(1株当たり情報)

1株当たりの純資産額	178,871円67銭
1株当たりの中間純利益金額	3,031円48銭

第16期中（平成27年9月30日現在）信託財産残高表

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

資 産	金 額	負 債	金 額
有 価 証 券	139,669,118	指 定 金 銭 信 託	4,556,510
国 債	23,090,356	特 定 金 銭 信 託	21,062,019
地 方 債	5,035,468	年 金 信 託	15,144,529
短 期 社 債	1,440,611	金 銭 信 託 以 外 の 金 銭 の 信 託	2,991,473
社 債	9,635,489	有 価 証 券 の 信 託	9,973,873
株 式	24,465,164	包 括 信 託	126,082,132
外 国 証 券	53,296,705		
そ の 他 の 証 券	22,705,321		
投 資 信 託 外 国 投 資	14,652,535		
信 託 受 益 権	44,009		
受 託 有 価 証 券	5,921,324		
金 銭 債 権	1,245,664		
そ の 他 の 金 銭 債 権	1,245,664		
そ の 他 債 権	7,107,309		
コ ー ル ロ ー ン	6,032,806		
銀 行 勘 定 貸 金	1,809,020		
現 金 預 け 金	3,328,750		
預 け 金	3,328,750		
合 計	179,810,538	合 計	179,810,538

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 共同信託他社管理財産：該当ありません。
 3. 元本補てん契約のある信託の貸出金：該当ありません。
 4. 上記信託財産残高には、当社が三菱UFJ信託銀行と職務分担型共同受託方式により受託し資産管理事務を行っている信託財産69,374,168百万円を含んでおります。

比較中間貸借対照表（主要内訳）

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

科 目	平成27年中間期末(要約)	平成26年度末(要約)	比 較
（資産の部）			
現金預け金	1,729,252	1,310,669	418,582
有価証券	91,995	90,982	1,013
貸出金	39,200	40,000	△800
その他資産	8,453	7,662	791
有形固定資産	387	423	△36
無形固定資産	23	23	△0
繰延税金資産	323	297	26
資産の部合計	1,869,635	1,450,058	419,576
（負債の部）			
預託勘定借入金	20,269	17,314	2,955
その他負債	1,809,020	1,388,731	420,288
賞与引当金	18,645	22,580	△3,935
退職給付引当金	81	70	10
役員退職慰労引当金	131	107	23
	22	20	2
負債の部合計	1,848,171	1,428,825	419,346
（純資産の部）			
資本金	10,000	10,000	-
利益剰余金	11,381	11,148	233
株主資本合計	21,381	21,148	233
その他有価証券評価差額金	82	85	△2
評価・換算差額等合計	82	85	△2
純資産の部合計	21,464	21,233	230
負債及び純資産の部合計	1,869,635	1,450,058	419,576

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較中間損益計算書（主要内訳）

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

科 目	平成27年中間期(要約)	平成26年中間期(要約)	比 較
経常収益	11,096	11,132	△36
信託報酬	9,475	9,631	△156
資金運用収益	183	183	0
（うち貸出金利息）	(16)	(31)	(△14)
（うち有価証券利息配当金）	(13)	(34)	(△20)
役務取引等収益	1,369	1,311	57
その他経常収益	68	6	61
経常費用	10,551	10,656	△104
資金調達費用	63	58	4
（うち預金利息）	(0)	(0)	(0)
役務取引等費用	600	537	63
営業経費	9,883	10,033	△149
その他経常費用	3	27	△23
経常利益	544	476	68
特別損失	1	9	△8
税引前中間純利益	543	466	76
法人税、住民税及び事業税	204	182	22
法人税等調整額	△24	△12	△12
法人税等合計	179	169	9
中間純利益	363	296	66

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較信託財産残高表

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

(単位：百万円)

科 目	平成27年中間期末 (要約)	平成26年度末 (要約)	比 較
(資 産 の 部)			
有 価 証 券	139,669,118	142,602,858	△2,933,739
投資信託外国投資	14,652,535	14,492,907	159,628
信託受益権	44,009	38,034	5,975
受託有価証券	5,921,324	5,454,665	466,658
金 銭 債 権	1,245,664	1,312,601	△66,937
そ の 他 債 権	7,107,309	8,484,360	△1,377,050
コ ー ル ロ ー ン	6,032,806	5,084,513	948,293
銀 行 勘 定 貸	1,809,020	1,388,731	420,288
現 金 預 け 金	3,328,750	3,188,784	139,965
合 計	179,810,538	182,047,456	△2,236,917
(負 債 の 部)			
指 定 金 銭 信 託	4,556,510	5,611,166	△1,054,655
特 定 金 銭 信 託	21,062,019	23,992,395	△2,930,376
年 金 信 託	15,144,529	15,360,655	△216,126
金銭信託以外の金銭の信託	2,991,473	2,694,610	296,862
有価証券の信託	9,973,873	9,577,752	396,121
包 括 信 託	126,082,132	124,810,875	1,271,256
合 計	179,810,538	182,047,456	△2,236,917

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 共同信託他社管理財産：該当ありません。
 3. 元本補てん契約のある信託の貸出金：該当ありません。
 4. 上記信託財産残高には、当社が三菱UFJ信託銀行と職務分担型共同受託方式により受託し資産管理事務を行っている信託財産を含んでおります。

科 目	平成27年中間期末	平成26年度末	比 較
注記4の信託財産	69,374,168	73,005,930	△3,631,761